

あなたの施設の <AED> いつも安全に使えますか？

「 AED 10万台を無料改修 故障見逃す恐れ 日本光電、点検呼び掛け 」

自動体外式除細動器 (AED) の輸入・販売大手「日本光電工業」は同社が販売した AED が故障で緊急時に使用できず、女性が死亡する事例があったと発表した。AED には部品故障を自己診断で検出するソフトウェアが内蔵されているが、診断対象外の部分が壊れていた。同社は、同様の不具合が出る可能性がある 10 万 7309 台を無料で改修するという。

同社によると、死亡したのは奈良県内の介護施設に入所していた 80 代の女性。今年 4 月 15 日に施設内で倒れ、周囲の人が AED を作動させたが放電しなかった。その後、心臓マッサージによる蘇生 (そせい) が試みられたが、回復しないまま同日死亡した。(11 月 20 日時事通信より抜粋)

日常点検があってこそその非常時の機能発揮あり!!



AED設置後の管理ポイント

- ① AEDの点検担当者の配置
- ② AEDの日常点検の実施
- ③ 消耗品の管理と交換

あなたの施設の安全点検システムを見直してみませんか！

医薬品医療機器総合機構 PMDA <http://www.info.pmda.go.jp>

医療安全情報 No.10 2009年5月【自動体外式除細動器 (AED) の適切な管理について】は参考になります。ご覧下さい。

